

議 事 錄

日時 2021年5月17日 16:00~17:00
 場所 日本先進医療医師会 会議室（東京都港区港南2-3-1大信秋山ビル4階）

	出席委員	性別	構成要件	当会との利害関係	出欠	備考
委員長	高田 章好	男	②	有	出	
副委員長	佐藤 明男	男	①	無	出	
委員	林 俊孝	男	③	無	出	
委員	大友 香里	女	②	無	出	
委員	玉置 泰裕	男	②	無	欠	
委員	斎藤 全一郎	男	④	無	出	
委員	渡部 みゆき	女	④	無	出	
委員	西條 明日香	女	④	無	欠	

構成要件：

- ①再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- ②臨床医（現に診療に従事している医師）
- ③法律に関する専門家・人権・医療に係る業務経験者
- ④①～③以外の一般の立場の者

はじめに高田委員長より、厚生労働省令第110号、140号および当会審査業務規程第17条に充足しており、本委員会は成立要件を満たしていることの確認と報告があった。

1. 審議事項

【新規】 申請者	サンクリニックブレストケア・イムノケア	
再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）を用いた皮膚再生治療	
事務局受領日・事前審査日	2021/4/16	
技術専門員	二見洋	
議決不参加	なし	
【議論の概要】事務局事前チェック、修正等やりとりを経た、提供計画の新規申請を履歴書含む添付文書に加え、技術専門員の評価書を踏まえ審査した。 席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、その結果、内容が法令に合致しており、提供開始を妥当と認め、全員一致で適切と決した。		
【結論】	適切	

【新規】 申請者	サンクリニックブレストケア・イムノケア	
再生医療等の名称	多血小板血漿を用いた頭髪改善治療	
事務局受領日・事前審査日	2021/4/16	
技術専門員	佐藤明男	
議決不参加	なし	
【議論の概要】事務局事前チェック、修正等やりとりを経た、提供計画の新規申請を履歴書含む添付文書に加え、技術専門員の評価書を踏まえ審査した。 席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、その結果、内容が法令に合致しており、提供開始を妥当と認め、全員一致で適切と決した。		
【結論】	適切	

【定期報告】	申請者	医療法人才ーク会オーク住吉産婦人科
再生医療等の名称		自家多血小板血漿 (PRP) を用いた皮膚の再生医療
事務局受領日・事前審査日	2021/4/16	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績はなかったが、引き続き提供することに問題ないという意見があり、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、適切と決した。		

【結論】	適切
------	----

【定期報告】	申請者	GRACIA clinic
再生医療等の名称		PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療
事務局受領日・事前審査日	2021/4/16	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績85例95件、有害事象の発生はなかった。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】	適切
------	----

【定期報告】	申請者	医療法人社団SMILE LANDBIANCA CLINIC
再生医療等の名称		PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療
事務局受領日・事前審査日	2021/4/16	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績38例38件、有害事象の発生はなかった。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】	適切
------	----

【定期報告】	申請者	医療法人社団SMILE LANDBIANCA CLINIC
再生医療等の名称		PRP(多血小板血漿Platelet Rich Plasma)を用いて創傷治癒を促進する補助治療を目的とした再生医療
事務局受領日・事前審査日	2021/4/16	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績24例24件、有害事象の発生はなかった。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】	適切
------	----

【定期報告】	申請者	医療法人社団明徳会 十全記念病院
再生医療等の名称		多血小板血漿(PRП)の投与によるスポーツ外傷を含む筋、腱、靭帯損傷治療
事務局受領日・事前審査日	2021/4/16	
議決不参加	なし	
【議論の概要】期間中実績5例6件、有害事象の発生はなかった。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】	適切
------	----

【定期報告】	申請者	社会福祉法人恩賜財団済生会 横浜市東部病院
再生医療等の名称		多血小板血漿(PRIP)の投与によるスポーツ外傷を含む筋、腱、靭帯損傷治療
事務局受領日・事前審査日		2021/4/16
議決不参加		なし
【議論の概要】期間中実績2例2件、有害事象の発生はなかった。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】 適切

【定期報告】	申請者	医療法人社団順和会 京都下鴨病院
再生医療等の名称		多血小板血漿(PRIP)の投与によるスポーツ外傷を含む筋、腱、靭帯損傷治療
事務局受領日・事前審査日		2021/4/16
議決不参加		なし
【議論の概要】期間中実績10例10件、有害事象の発生はなかった。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		

【結論】 適切

【変更/医師追加】	申請	品川スキンクリニック 鹿児島院
再生医療等の名称		PRP(多血小板血漿PlateletRich Plasma)を用いた皮膚の再生および創傷治癒を目的とした再生医療
事務局受領日・事前審査日		2021/4/16
議決不参加		なし
【議論の概要】申請者からの、追加される提供医師の適格性など履歴書に沿って内容確認したところ、全会一致で当該提供医師変更を妥当と認め、適切と決した。		

【結論】 適切

【変更/医師追加】	申請	品川スキンクリニック 池袋院
再生医療等の名称		PRP(多血小板血漿PlateletRich Plasma)を用いた皮膚の再生を目的とした再生医療
事務局受領日・事前審査日		2021/4/16
議決不参加		なし
【議論の概要】申請者からの、追加される提供医師の適格性など履歴書に沿って内容確認したところ、全会一致で当該提供医師変更を妥当と認め、適切と決した。		

【結論】 適切